

7		ドームテント設営	
～テント設営・撤収やテント泊でアウトドアを満喫～			
主なねらい ◎友とのきずなを強める		適 期	5～10月
		所要時間	設営・撤収それぞれ30分～1時間
		対 象	小学校低学年～
準備物	学校・団体		自然の家
	懐中電灯、その他		ドーム型テント（4人用 60張）本体等 ※下表参照

物 品	保管場所	注 意 点
テント本体 フライシート フレーム(ポール)	不動棟1階	・夏用テントには2種類があります。それぞれ張り方が異なります。（次ページ参照）。 ・一つの袋にまとめてあります。戻す時も同じように入れて返してください。
シュラフ シュラフシート	不動棟2階(戸棚) 管理棟1階ホールのロッカー	・人数分必要です。 ・食数票に必要枚数を記入してください。
ロールマット	不動棟1階	・一人1枚。寝る時にシュラフの下に敷きます。
ランタン	不動棟1階	・電池(単1を4本)は団体で用意してください。
コンパネ	不動棟1階 第1炊飯棟付近	・1つのテントに3枚必要です。

## 1 場所の決定

不動平キャンプ場（こもればの森、あさぎりの森、みはらしの森）、不動グレンデ下部の芝生、来拝キャンプ場で実施してください。場所については職員と事前に相談してください。

## 2 テントの設営・撤収

### (1) 設営

- ・場所が決まったらテントを設営します。なるべく平らなところを選んでください。大きな石や枝などを取り除いてからコンパネを置いてください。
- ・入口から風が吹き込まない方向を考えましょう。また、荷物を入れておもりにします。

**※不動平キャンプ場は、雨の中でテントを張ると汚れてしまいます。撤収の時間を十分にとってください。（撤収の時間を確保できない団体には、テントの貸し出しはできかねますので、ご了承願います。）**

### (2) 撤収

- ・借りた用具は元の場所へ返してください。また、返却の点検は団体の指導者で行ってください。
- ・テントの中のゴミを出してください。
- ・**テントを乾かす時間を十分にとってください。**雨で泥がついた場合、洗ったり雑巾でふいたりしてきれいにした後、天気の良いときはらいちょう広場前で、天候がよくないときには不動棟（室内）で乾かしてください。**その後、乾いたらたたんで元の場所に戻してください。**

※シュラフシートは不動棟1F右側出入り口のランドリーボックスに返してください。

### 3 テント設営の実際

<p><b>紺色のテント</b></p> 		
<p>① 本体にポール（長）を通す</p>	<p>② ポールを本体隅の差し込み金具に取り付ける</p>	<p>③ 他のフックをポールに取り付ける</p>
		
<p>④ フライシートの裏のポケットにポール（短）を入れる</p>	<p>⑤ フライシートを表にしてかぶせる</p>	<p>⑥ フックをリングにかけて出来上がり</p>
<p><b>青色のテント</b></p> 		
<p>① ポールを組み立てる（曲がっています）</p>	<p>② 本体の角のポケットにポールを差し込む</p>	<p>③ ジョイント部分の上下に気を付ける</p>
		
<p>④ 中央のフックを留める</p>	<p>⑤ その他のフックを留める</p>	<p>⑥ フライシートをかぶせ、4隅のバックルを留める</p>

### 4 留意点

- ・自然の家は標高670mあり、夏でも朝夕は涼しいです。衣服の調節を工夫してください。
- ・フレームの袋やシュラフの袋がよく紛失します。フレームの袋はテントの袋の中に入れてテント内へ、シュラフの袋はシュラフの中に入れておきましょう。懐中電灯なども入れておくと便利です。
- ・荒天時の避難場所は、不動棟になります。不動棟は、同じ日にテント泊をしている全ての団体が、共同で使う場所になります。尚、不動棟は、宿泊場所としては利用できません。